

学び合い、高め合う学習集団づくりの手立てに関する研究

～個が活かされる学級づくりと学習スキルの習得をとおして～

I 研究の内容

『個が活かされる学級づくりを行うとともに学習スキルの習得を図ることにより、学び合い、高め合う学習集団としての力が高まるであろう。』の仮説をもとに、すべての教育活動を対象として研究・実践をしていった。

学級づくりについては、個が活かされる集団づくりをめざし、集団への帰属感、自己肯定感を身につけることをねらいとした。特に高学年においては、日常の諸活動においてリーダーをどのように育成していくかを中心課題とした。各学級においては、日常の取り組みについて情報交換をすることにより学級づくりの手立てを検討していった。

学習スキルについては、話し合いの仕方をどのように指導するかを中心課題にするとともに、話す・聞く活動を通して、自分の考えや思いを伝えていく手だてを追究していった。

II 成果と課題

1 成果

目指すクラス像（場面や内容に応じ、誰もがリーダーとなれる学級集団。一人ひとりが活かされ、自己存在感を味わう学級集団、自治的な力を育む班長会。）を目標に日々の実践をまとめ、5月、9月、1月の3回にわたりレポートを作成した。具体的な手だてを考えることで、意図的に子どもたちの活動を仕組むことができた。クラスの課題については、問題点を意識しながら、改善し、継続して取り組んで行くことができた。レポートと並行してQ-Uを実施し、その結果から、クラスの実態を客観的に分析できた。個々にあった課題が分かり、一人ひとりにあったきめ細かい指導もできた。エンカウンターやアサーショントレーニングも実施し、学級内の人間関係作りに取り組んだ。6月に実施したQ-Uと12月に実施した結果を比べると学校生活満足群に属する割合が高くなったり、友だち関係、学習の雰囲気についても数値が上がった。話し合い活動については、国語における話す・聞く・話し合う活動、とくに話し合い活動を中心に授業を組み立て実践を行った。ヒントカードや、学習シートで、話す・聞く活動を繰り返し行うことや話し方、聞き方、話し合い方の仕方についての掲示をし、子どもたちに意識付けさせることでさらに定着が深まることがわかった。個に応じた指導を繰り返し行っていく大切さが分かった。話し合いの進め方の方法も進行表を作成するなど、手順をはっきりさせることもおこなった。

2 課題

自分の意見をしっかりもち、それだけで終わることなく人と比べる活動を繰り返し学んでいく必要を感じた。話し合い活動の目標を本時の授業でどう仕組んでいくか、話し合いが活発に進むための題材選びがとても大切である。話し方については、かなり上達してきたので、見ないで話をする活動を取り入れていくこと。聞く活動については、相手の話を最後までしっかり聞くことの意識が薄いので日常的に行っていく必要性を感じた。話し合いでは、自分の意見を言うだけではなく、相手を意識して話すことの大切さを実感した。

Ⅲ成果物

1 本校における話す・聞く・話し合の系統的な試案

	低学年	中学年	高学年
めあて	集中して聞き、最後まではっきり話す。	要点を聞き取り、筋道を立てて分かりやすく話す。	相手の考えや思いを聞き取り、ゆたかに話す。
話す	・みんなに聞こえるように ・はっきり最後まで	・聞き手を見て ・みんなに伝わるように	・聞きやすい速さで ・表情豊かに
聞く	・話し手を見て	・話の中心に気をつけて ・大事なことを落とさずに	・自分の意見と比べながら
話し合う (学習指導要領)	・自分の思いをもって ・相手の話に興味をもって (課題に沿って話しあうこと)	・自分の考えをしっかりとって ・なるほどと相づちをうって (互いの考えの相違点や共通点を考えながら進んで話し合うこと)	・自分の考えに対する理由をもって ・わからないことは質問して (自分の立場や意図をはっきりさせながら、計画的に話しあうこと)
話型	・「はい、～です。」 ・「〇〇さんと同じです。わけは～です。」 ・「〇〇さんとちがいます。わけは～です。」 ・「〇〇さんにつけたします。」	・「〇〇さんの考えとちがいます。わけは～だからです。」 ・「〇〇さんの考えと似ています。」 ・「〇〇さんの考えにつけたします。」	・「〇〇さんに質問します。どうして～だと思ったのですか。その理由をもう少し詳しく教えてください。」 ・「私は～だと思えます。みなさんはどうですか。」
活動の形態	ペアトーク 小グループ 学級全体	小グループ 班ごと 学級全体	ロールプレイ ディベート パネルディスカッション ポスターセッション 学級全体

2 指導案

- | | | |
|----|----|----------------|
| 1年 | 国語 | 「わたしはなんでしょう」 |
| 2年 | 国語 | 「何に見えるかな」 |
| 3年 | 国語 | 「すがたをかえるだいで」 |
| 4年 | 国語 | 「話し合って決めよう」 |
| 5年 | 特活 | 「学級オリンピックをしよう」 |
| 6年 | 国語 | 「わたしたちの言葉」 |

(研究主任 岩間敦子)